



第206回 防災まちづくり 談義の会 福祉施設の BCP を考える

～自分の命・他人の命をどう守るのか～

2025年9月18日(木)

- ① 定例会 13:30～14:45 (意見交換)
- ② 講演時間 15:00～16:30 (質疑応答含む)

会場：神奈川県民サポートセンター11階 講義室
住所：横浜市神奈川区鶴屋町2-24-2



講師： 災害対策研究会代表 地域安全学会名誉会員 みやもと ひではる
宮本 英治 氏

講師のプロフィール紹介

災害対策研究会代表、地域安全学会名誉会員。

現在75歳。民間人ですが防災一筋。2000年以降、市民～企業・施設の防災指導に携わってきた。建設コンサルタント、公益法人、地震工学研究会などを経て、地震被害予測、図上演習DIG、防災・BCP支援に従事。自治体や企業、教育機関への支援、講演多数。著書に『おかしそ！防災の常識』。

講演要旨 最初に、最近の地震災害（東日本大震災や能登半島地震）での介護施設の被災事例と対応事例を紹介する。次に阪神淡路大震災を例に、首都圏で発生する可能性のある大規模地震（都心南部直下地震など）での被害内容について説明した上で、首都圏にある介護施設のBCPの内容や検討方法を説明する。併せて介護施設や公共施設に開設する福祉避難所の種類や運営方法について説明する。また、南海トラフ地震発生時の首都圏での津波警報の内容や対応方法についても解説する。

講演趣旨 BCP（事業継続計画）は企業だけのものではありません。高齢者施設や保育園など、災害時にも「ケアを止めない」ことが求められる福祉施設こそ、BCPが不可欠です。今回は、防災・BCPの第一人者であり、実践的な災害図上訓練（DIG）で全国的に活躍されている宮本英治先生をお迎えし、福祉施設の視点からBCPの本質に迫ります。（塾長）

主催「防災塾・だるま」(ホームページ) <http://bosaijuku-daruma.com/>
対象 本会会員・一般 受講料無料 (6月1日よりHP移設しました)
参加方法 会員 現地または Zoom 参加 (会員 ML で設定を配信) 会員以外の方は下記のリンクから、会場参加・リモートの選択をし、参加申し込みをお願いします。
折り返し Zoom 設定の案内をお送りします (資料の内容は、HPでほぼ参照できます)



- 「防災塾・だるま」第206回 防災まちづくり談義の会
- 申込みフォーム <https://forms.gle/xoN2yVS5vZNtpPr29>



かながわ県民サポート
センターセンターQR コ

次回：第207回「防災まちづくり談義の会」 日時：2025年11月20日(木) 15:00～16:30
会場：神奈川県民サポートセンター11階 講義室 (横浜市神奈川区鶴屋町2-24-2)
テーマ：(案)相模原防災マイスターが進めた 災害時障害者支援
講師：小嶋洋氏 (相模原防災マイスター)